



西尾市立鶴城中学校

鶴中四大文化を軸として地域から学び、地域で活躍する生徒の育成

本校には、「あいさつ」「歌声」「リサイクル」「ボランティア」の鶴中四大文化がある。生徒たちは、代々この文化の継承と発展に努めている。創立 70 周年を迎える今年度、生徒たちの四大文化をさらに発展させていこうとする気持ちが高まっている。そのような生徒たちの活動の場を地域へ広げ、地域から学び、地域で活躍する鶴中生の育成を目指す。

鶴中四大文化の継承・発展

1 生徒会・委員会主催の各種校内活動の充実を図る。

- ・生徒会執行部による「ステージ開放」、「中学祭」、「あいさつ運動」の実施。
- ・学習委員会による学習への気持ちを高めるための「CMP (Class Motivation Project)」の実施。
- ・美化委員会による真剣に集中して掃除に取り組むための呼びかけ「T S 清掃」の実施。
- ・安全委員会による交通マナー向上のための活動の充実。
- ・歌声の復活を旨とした活動の充実。



<ステージ開放>

2 校外に視野を広げたボランティア活動を実施する。

- ・募金活動の実施。
- ・ベルマーク回収活動の実施。
- ・紙パック、アルミ缶、エコキャップ回収活動の実施。



<エコキャップ回収活動>

地域から学び、地域で活動する機会の充実

1 講師や体験先を地域に求める。

- ・ 1年 達人に会う会（体験活動）
- ・ 2年 生き方を学ぶ会
（勤労体験学習・SDGsプログラム
・キャリアチャレンジデー）
- ・ 3年 学生議会



<勤労体験学習（染物体験）>

2 活動の場を地域に広げる。

- ・演奏交流会、定期演奏会での演奏発表
（吹奏楽部）
- ・地域の行事への参加（茶道部・コーラス部）
- ・西尾市立図書館等での読み聞かせ活動
（図書ボランティア部）



<茶道部（紅樹院にて）>

保護者、地域の方が生徒の活動にふれる場の充実

- ・教職員と保護者が交流できる「学校へ行こう（給食試食会）」「制服リサイクルバザー」等を実施する。
- ・PTA実行委員、学校評議員、民生児童委員等、地域の方が校内や授業の様子を参観できる機会を設ける。
- ・体育大会や鶴中文化の創造などの学校行事を保護者や地域の方に公開する。
- ・鶴中ブログ等を活用し、生徒の活動の様子を保護者や地域の方に伝える。



<鶴中文化の創造（合唱コンクール）>